

工学（融合複合・新領域）及び 関連のエンジニアリング分野

雑賀 高（日本工学教育協会理事）
JABEE25周年記念大会

工学（融合複合・新領域）関連分野とは？

- **JABEE認定基準の分野別要件に分野名が挙げられている分野**

化学、機械、材料、地球・資源、情報、電気・電子・情報通信、土木、農業工学、建築学、物理・応用物理、経営工学、農学一般、森林、環境工学、生物工学

- **工学（融合複合・新領域）関連分野は、新たな分野や融合的分野のために設置。**

（新しい分野、学際分野、総合化の受け皿）

上記の分野のいくつかを**融合複合**し、

- **従来の個別分野では規定できない分野、**
- **あるいは従来の個別分野にない新分野。**

工学（複合融合・新領域）関連分野の分野別要件の特徴

1. 時代と共に新しい分野、学際分野、総合化が進むことの受け皿
2. 専門工学： 教育機関が自ら教育内容を設定する。

- a) 「工学（融合複合・新領域）」における専門工学の内容は、申請大学が規定する。

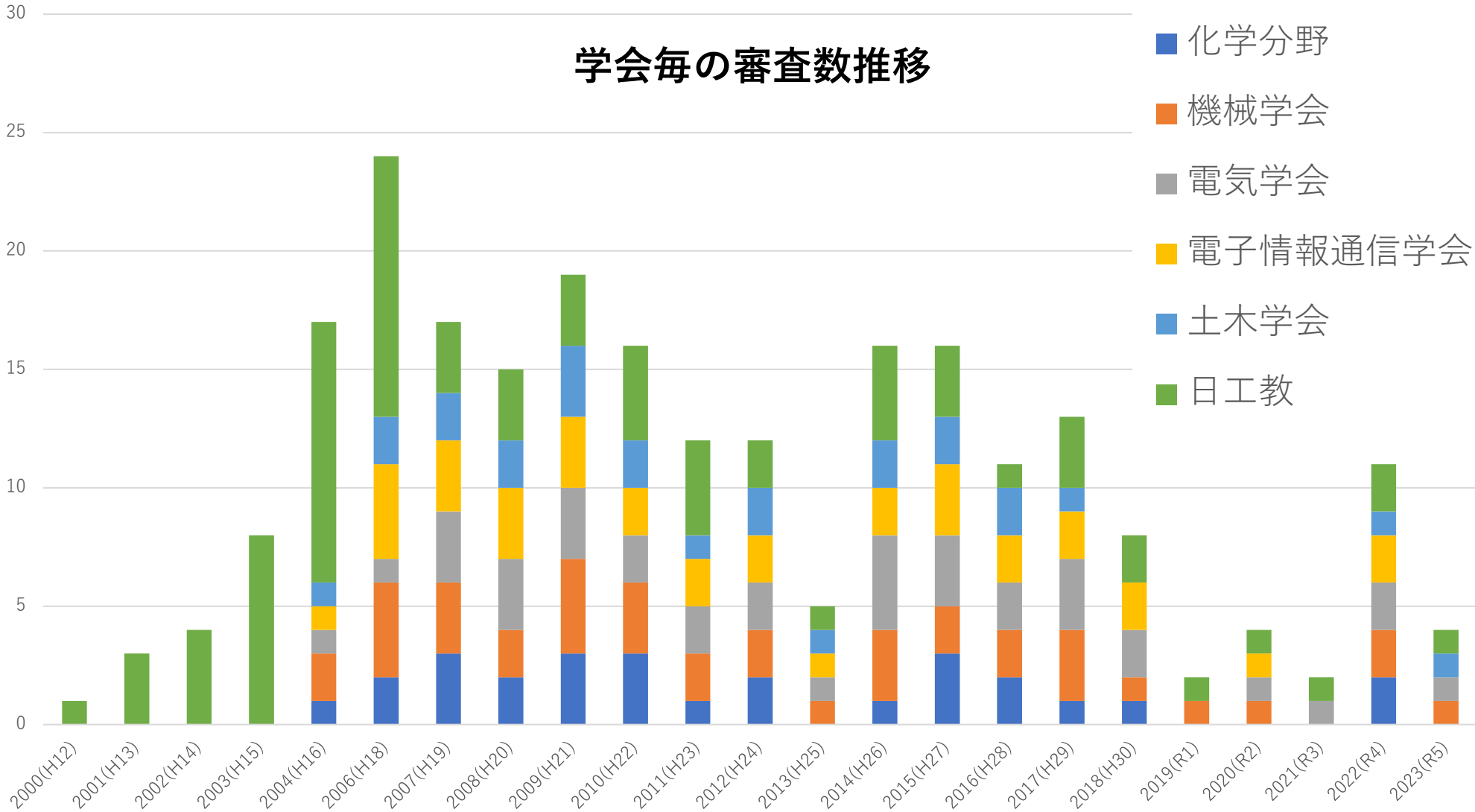
受審校が自らの教育理念・伝統・社会の要求・学生の要望などに配慮して独自に設定した、既存の分野のいくつかを融合した、あるいは既存の分野の枠内に入らない新しい分野概念に基づいたコース設計に基づき規定。

→ 評価可能な形で明確に規定すること。

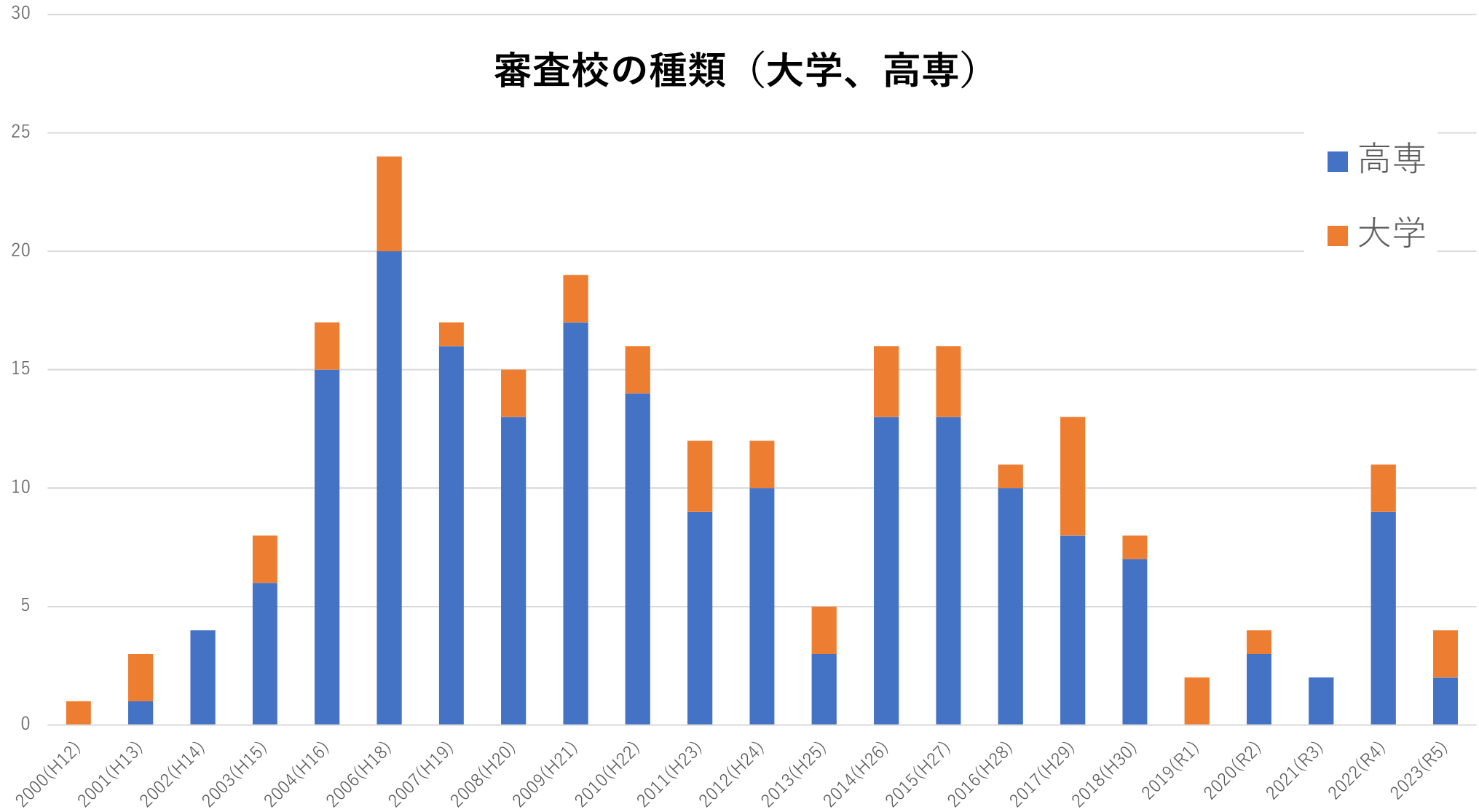
（技術者としての基礎的能力）

- b) 実験を計画・遂行、データ解析、工学的考察、説明・説得する能力
- c) 創造性を発揮して課題を探求し、組み立て、解決する能力
- d) 実務上の問題点と課題を理解し、適切に対応する基礎的な能力

学会毎の審査数推移



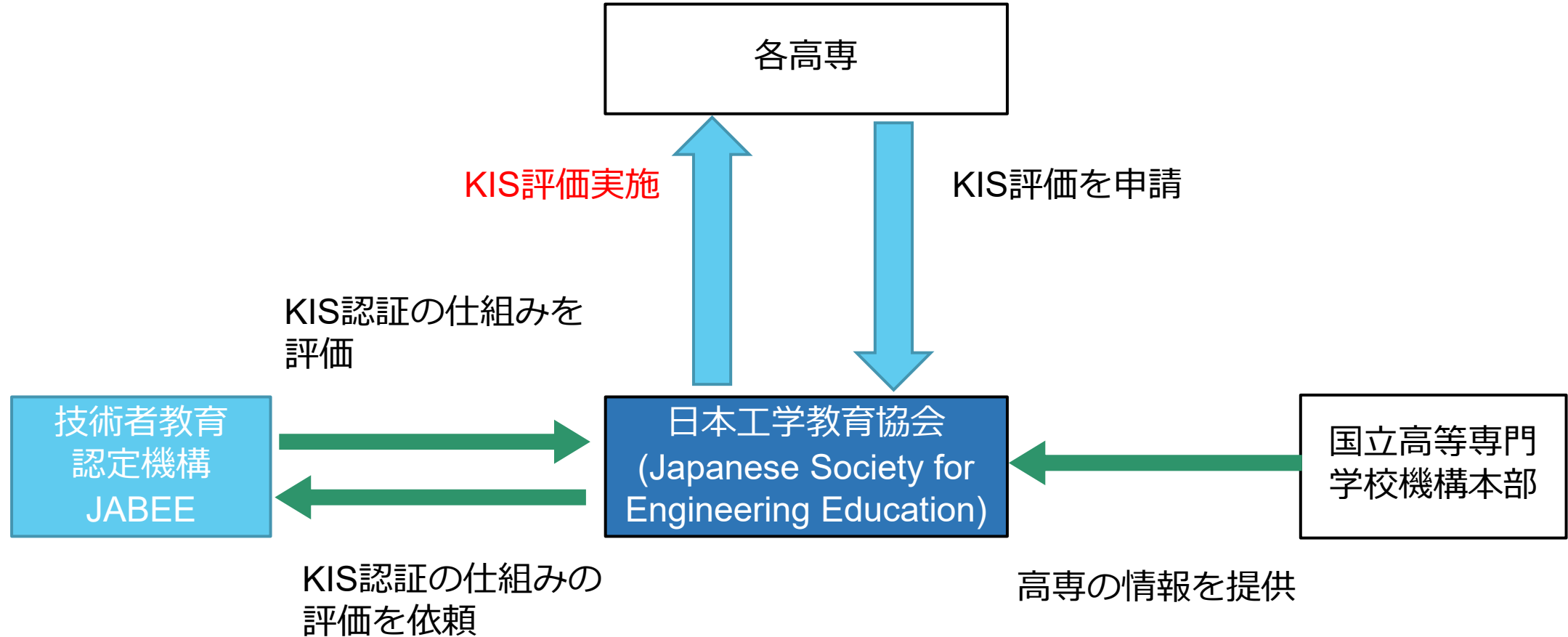
審査校の種類（大学、高専）



国立高専教育国際標準評価

- 国立高専教育国際標準評価(KOSEN International Standard)
 - 日本における工学教育の柱の一つである、「高等専門学校」に関する質保証の枠組みに基づいた評価
 - 公益社団法人日本工学教育協会が実施
 - 日本工学教育協会が実施する評価・認定プロセスを一般社団法人日本技術者教育認定機構が評価・認証
 - 本科5年間の質保証を行うとともに、本科部分の学習・教育に関してKIS審査結果を活用し、専攻科2年間に関してはJABEE認定結果を用いて、合わせてJABEE審査とするべく質保証の構築準備を進めている。

関係機関の相関



最後に

- 今後も他学協会と連携して工学関連分野の認定審査を進める。
- JABEEおよび国立高専教育国際標準評価委員会（KIS委員会）と連携して高専のJABEE認定を進める。これにより高専の審査を増やしていく。
- 2023年度よりJABEEによるKIS 認定の評価の視察が行われている。前年度より認定評価の質は改善されているものの、プログラム評価としては不十分と判断されている。